

ニュースレター29号【防災学術連携体】2020/8/20



新型コロナウイルスの感染について予断を許さない状況が続いています。重ねて、7月豪雨災害の発生、8月の猛暑など厳しい気象が続いています。

防災学術連携体は、沖縄の梅雨入りが近い5月1日に、市民への緊急メッセージ「感染症と自然災害の複合災害に備えてください」を発表しました。

https://janet-dr.com/070_seimei/071_seimei200501.html

動画(字幕あり) : <https://youtu.be/98SVefsGMdY>

代表幹事 大友康裕 (東京医科歯科大学教授、日本災害医学会代表理事)

代表幹事 米田雅子 (慶應義塾大学特任教授、日本学術会議会員)

(1) 防災学術連携体の主担当学会と副担当学会が4月に交代しました

・日本建築学会 (主) および日本災害医学会 (副) 2018年4月から2020年3月

・日本災害医学会 (主) および日本都市計画学会 (副) 2020年4月から2022年3月

* 防災学術連携体の活動を支えていただいている主担当学会と副担当学会は、2年ごとに交代しております。https://janet-dr.com/010_about/014_about.html

(2) 防災学術連携体のパンフレット (和文、英文) を更新しました https://janet-dr.com/010_about/011_about.html

(3) 防災学術連携体の令和2年度総会と総会報告

令和2年度総会は、新型コロナ感染症の広がりを防止するため書面審議と書面決議により滞りなく終了し、7月15日にWEB会議を開き総会報告を行いました。https://janet-dr.com/010_about/015_about/105_r02document_01.pdf

(4) 緊急集会「令和2年の九州等の豪雨災害」ZOOM会議を利用して2020年7月15日に開催しました



梅雨前線に伴う九州、岐阜県、長野県などの豪雨は深刻な被害をもたらしつつあり、今後も予断を許さない厳しい状況が続いております。防災学術連携体は、専門家の知見を発信し、災害への総合的な対応を検討するために緊急集会を行いました。

https://janet-dr.com/050_saigaiji/2020/050_20200715_ooameemg.html

Youtubeによる同時配信も行い、1000人を超える視聴者があり、災害初期の情報提供の場として有効活用されました。

動画(字幕なし) : <https://youtu.be/-LprgR9I5Fc>

(5) 第5回防災推進国民大会において、第10回防災学術連携シンポジウム・日本学術会議公開シンポジウムをネット配信により開催します 「複合災害への備えー with コロナ時代を生きる」

主催 : 日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会、防災学術連携体 (58学会)

日時 : 2020年10月3日 (午後1時半から3時)

会場 : 東京のスタジオからネット同時配信により開催します 公式HP : <http://bosai-kokutai.jp/>

趣旨 : 新型コロナウイルスの感染拡大は日本全国、全世界に及んでいます。感染症への対策は続けねばならず、この間に生じる自然災害によって起こる複合災害にも警戒が必要です。日本は災害の多い国であり、南海トラフ地震、首都直下地震のみならず、気候変動の激化による豪雨災害にも備えねばなりません。(今回はスケジュールの関係で、防災学術連携体の学会への発表者公募は行いませんでした。)

(6) 第11回防災学術連携シンポジウム・日本学術会議主催学術フォーラム(予定)を開催します

「東日本大震災からの十年とこれから」～58学会、防災学術連携体の活動～

主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会、防災学術連携体（58学会）

日時：2021年1月14日(木) 10時から17時

場所：東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂、およびネット同時配信を行います

趣旨：2011年東日本大震災の甚大な被害から十年が過ぎます。東日本大震災以降も日本の各地で多くの自然災害が発生しました。これらの災害について、多くの学会は調査研究、記録、提言、支援などを続けてきました。大震災後十年を迎えるにあたり、防災学術連携体の各構成学会と防災減災学術連携委員会の委員が、これまでの活動を振り返るとともに、今後の取り組みについて発表します。なお、同時に、東日本大震災十周年「防災学術連携体58学会の記録」の冊子を作成し、参加者及び関係各所に配布します。

(7) WEB研究会(令和2年度から開始)

防災学術連携体は、会員学会から専任された防災連携委員と日本学術会議の関係者から専任された特任会員を対象に、会員学会にお願いしてテーマを決めたWEB研究会(ZOOM)を継続的に開催し、学会間の情報交流と相互理解を進めています。多くの分野の最先端の分かりやすいお話に関心ある多くの人々のために、話題提供の部分をホームページ上に一般公開しています。

https://janet-dr.com/071_webSG/071_webSG.html

- ★ 防災学術連携体のホームページ (<https://janet-dr.com/>) を市民と学会の交流、学会間と日本学術会議の交流・連携活動などに活用してください。
- ★ ニュースレターのバックナンバーは https://janet-dr.com/000_home/001_maga.html よりご覧いただけます。
- ★ お問い合わせは防災学術連携体事務局 website@janet-dr.com までお願いいたします。
- ★ 防災学術連携体のYoutubeチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCgPvKZIOVD670HgW9EJC-gw/featured>

The screenshot displays the YouTube channel page for '防災学術連携体' (Japan Academic Network of Disaster Reduction). The channel has 287 subscribers. The main banner shows a conference scene with the text '防災学術連携体 Japan Academic Network of Disaster Reduction'. Below the banner, there are navigation tabs for 'ホーム', '動画', '再生リスト', 'チャンネル', 'フリートーク', and '概要'. A grid of video thumbnails is visible, each with a title and view count. The thumbnails include titles such as '「豪雨による通信障害の発生と支援措置」山本佳世子...', '「令和2年7月豪雨 日本災害看護学会先遣隊活動報告」...', '「球磨川の氾濫による建築物の被害と課題(速報)」田村...', '「八代市の被災状況—坂本町における被災状況を中心に...」', '「土砂災害を引き起こす豪雨についての留意点」執印康...', '「地質学的見地からみた熊本県南部における令和2年7...」', '「リモートセンシングによる7月豪雨の緊急観測の状況...」', '「九州豪雨災害の状況(速報)」小松利光(日本学術...」', '「梅雨前線に伴う豪雨について」竹見哲也(日本気象学...」', and '「令和2年7月豪雨DMATの活動報告」近藤久禎(日本災...」.

防災学術連携体幹事・事務局長 田村和夫(日本学術会議連携会員)
運営幹事 和田 章(日本学術会議 連携会員)

防災学術連携体事務局 website@janet-dr.com

担当：麓 絵理子(フモト エリコ)、小野口弘美(オノグチ ヒロミ)

・ニュースレターの配信依頼、配信解除もここにご連絡下さい

防災学術連携体は、日本学術会議協力学術研究団体に加盟しました。